

～ イノベーションネットアワード 2012～  
地域産業支援プログラム表彰事業  
募集のご案内



「国家の活力は国民一人一人のイノベーション活動そのものです。その活動を起こすための支援、そして活動している方の指導を熱意を持って実践している方々に敬意を表します。」

全国イノベーション推進機関ネットワーク  
会長 堀場雅夫



「日本各地で行われている産業振興の優れた取組みを発掘・表彰することで、地域のイノベーション活動がより活発になることを応援いたします。」

《審査委員長》  
独立行政法人産業技術総合研究所  
最高顧問 吉川弘之

応募締切

2012年1月16日

必着

2011年12月

財団法人日本立地センター  
全国イノベーション推進機関ネットワーク  
地域産業支援プログラム表彰事業 審査委員会

# ～ イノベーションネットアワード 2012 ～ 地域産業支援プログラム表彰事業のご案内

## 表彰事業の趣旨

日本各地においては、新事業・新産業創出を目的として、地域特性に応じて多様な地域産業支援プログラムを実践し、様々な成果を上げています。

全国イノベーション推進機関ネットワークでは、このような優れた取り組みを積極的に評価し、表彰することによって、さらなる地域産業振興・活性化を目指します。

また、地域産業の振興・活性化を促進するためには、優れた先進事例から学ぶことが大変有効な手段です。先進事例の仕組み、実施ノウハウを地域間で共有することによって、我が国の産業支援基盤の強化を目指します。

本表彰事業は、各地の地域産業支援プログラムの質的向上および取り組みの普及を図り、より一層の地域産業の振興・活性化を喚起、促進することを目的に実施します。

## 表彰名

### イノベーションネットアワード 2012

地域産業支援プログラム 経済産業大臣賞(予定) 1件

地域産業支援プログラム 全国イノベーション推進機関ネットワーク会長賞 1件

地域産業支援プログラム 優秀賞 1～2件程度

#### 表彰対象

地域の中小企業による新事業および新産業創出などを促進し、地域産業の振興・活性化に優れた成果を上げている地域産業支援プログラム(※)を表彰します。

※「地域産業支援プログラム」とは、地域産業の振興・活性化を目的とした事業であり、単独事業および一連の関連事業の総称も含むものとし、組織的に実施されているものとします。

#### 表彰対象例

- ・企業等の発展段階に応じて、各種支援事業を効果的に組み合わせ実施し、成果を上げている取り組み。
- ・地域のネットワークを活用し、成長可能性のある企業を発掘、支援し、多数の企業成長を促進させている取り組み。
- ・大学、自治体などとの連携により、新事業・新産業の創出に成果をあげている取り組み。
- ・地域資源を活用した研究開発の成果をもとに事業化し、地域産業へと発展している取り組み。
- ・広域連携により、他地域の資源を相互活用し、成果を上げている取り組み。

#### 申請条件

- ・申請者は地域産業の振興・活性化を目的に活動している公的機関(自治体を除く)・民間団体等とします。
- ・現在実施している事業であり、今後も継続の予定があることとします。

## 審査方法

- ・産学官各界の有識者で構成された審査委員会で審査を行います(非公開)。
- ・最終審査では、東京においてプレゼンテーション審査を実施します。

## 審査項目

主な審査項目は以下のとおりです。

- 地域産業支援プログラムの内容および仕組みの特長、独自性
  - ・当該支援プログラムの特長・独自性
  - ・事業効果を向上させるための工夫
  - ・地域資源の活用内容(地域の技術、人材、組織、伝統文化などの活用)
  - ・関連諸機関との連携 など
- 地域産業の振興・活性化の成果(可能な限り成果を数値で示すこと)
  - ・地域産業振興への効果(支援対象企業の売上高増、雇用増)
  - ・支援対象企業の新商品・サービス創出、新事業創出の効果(件数、事例など)
  - ・その他地域経済への波及効果 など

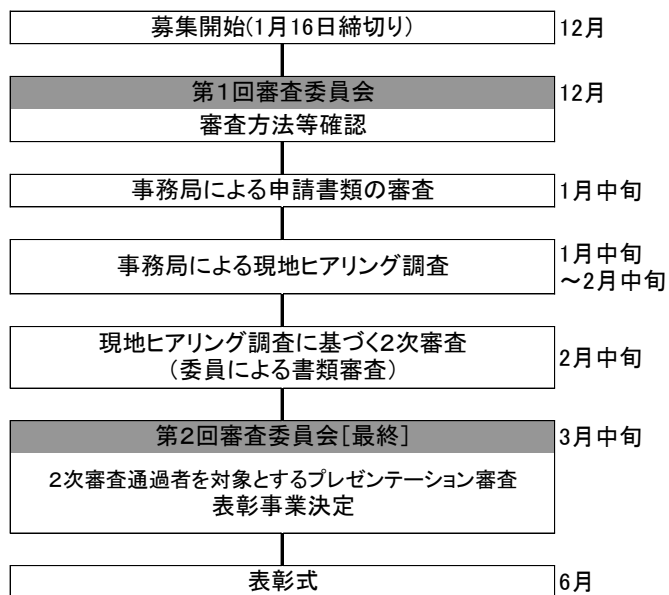
## 表彰・PR

- ・表彰式を行い、記念品を授与すると共に、プレスリリース、ホームページ、配布資料などを通じて受賞した地域産業支援プログラムを広くPRします。
- ・各種フォーラム等において、受賞プログラムに関する講演を依頼させていただく場合がございますので、御協力をお願いいたします。

## 応募にあたっての留意事項

- 旅費について
  - ・最終審査および表彰式出席の際には、プレゼンテーション説明者又は表彰式出席者及び補助者1名分に限り、必要な旅費を支給します。
- 審査結果について
  - ・1次審査を通過したプログラムについては、ホームページ、メールマガジンなどを通じて公表します。
  - ・審査は審査委員会によって公正に行われるものであり、その審査結果について異議があった場合でも、対応はいたしかねますのでご了承ください。
- 受賞および審査結果の取消について
  - ・本表彰の目的を損なうような行為もしくは申請書に故意による虚偽の記載があった場合。
  - ・公序良俗に反する行為、法令違反など社会通念上、ふさわしくないと判断される場合。

## 審査・表彰スケジュール



※上記スケジュールは変更する場合があります。

## 審査委員

(敬称略)

- 委員長 吉川 弘之 (独)産業技術総合研究所 最高顧問
- 委員 齊藤 仁志 (独)科学技術振興機構 産学官連携ネットワーク部長
- 委員 馬来 義弘 (財)神奈川科学技術アカデミー 理事長
- 委員 水野 裕司 日本経済新聞社 論説副委員長兼編集委員
- 委員 山村 善敬 (財)しずおか産業創造機構 副理事長兼専務理事
- 委員 山本 強 北海道大学大学院 情報科学研究科 教授
- 委員 米山 忠克 (独)農業・食品産業技術総合研究機構 副理事長



## 主催および後援

主催：(財)日本立地センター、全国イノベーション推進機関ネットワーク

後援：(独)科学技術振興機構、(独)産業技術総合研究所、(独)日本貿易振興機構、(独)中小企業基盤整備機構、  
(独)農業・食品産業技術総合研究機構、日本経済新聞社

## 申請方法

申請書様式を(財)日本立地センターWEBサイト【<http://www.jilc.or.jp/index.html>】又は全国イノベーション推進機関ネットワークWEBサイト【<http://www.innovation-net.jp>】からダウンロードし、必要事項を記入の上、E-mail: [awards@jilc.or.jp](mailto:awards@jilc.or.jp) までお送り下さい。

## 地域産業支援プログラム表彰事業 申請書の送付先・お問い合わせ

全国イノベーション推進機関ネットワーク事務局

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-8-11 YWCA会館8F (財)日本立地センター内

TEL.03-3518-8973 FAX.03-3518-8970

E-mail [awards@jilc.or.jp](mailto:awards@jilc.or.jp) <http://www.innovation-net.jp>

**提出期限 2012年1月16日(月) 必着**